

天栄中だより

鈴鹿市立天栄中学校

510-0258 鈴鹿市秋永町 1839

Tel 059-386-0444 Fax 059-386-0445

校長 山中 喜宏

6月に入りました。6月には体育祭があり、期末テストがあり、そして、下旬から部活動の夏の大会が始まります。3年生にとっては最後の大会となることから、これからの練習にも気合が入ってくるのではないのでしょうか。2年生では、社会見学が予定されています。来年の修学旅行の事前学習もかねて、名古屋市での班別活動を行います。

このように、どの学年においても6月もさまざまな行事が予定されていますが、一人ひとりが、一日一日の学校生活や授業の中での学びを大切にしていってほしいと思います。

梅雨入りが発表されました。曇り空に湿気を帯びた気候の日が続くようになってきました。晴れの日には気温が上がり、熱中症予防も意識する必要があります。体調に気を付けながら毎日を過ごしていきたいですね。

小学生が授業を参観しました

5月29日(金)に、天栄小学校と栄小学校の6年生児童全員が中学校の授業参観を行いました。

中学校職員が各小学校のグループ別に校舎内を案内して、全学年の様々な授業を参観しました。

小学校にはない教科やより専門的な学習や実習をしている実技教科の授業など、興味津々な様子で参観していました。また、教科担当から「中学生の近くに寄ってみてもいいよ」などの声をかけてもらい、教科書や端末の中身をのぞき込んでいる児童もいました。

来年の4月からは、中学校に入学して、参観してもらった授業を実際に受けることとなります。楽しみにしていってください。



<天栄・栄各小学校児童のふり返りから>

- 今日は見学に行かせていただきありがとうございました。中学校の授業を見て、みんなが思ったよりも楽しそうに授業をしていたところにびっくりしました。イメージでは、教室は静かで、みんなが集中している感じだったけど、実際は楽しそうに授業を受けていました。小学校と違ったことは、小学校では黒板を写すのに対して、中学校は自分で考えて、パソコンにまとめたり、紙に書いたりしていました。そのようなことができるか少し不安ですが、中学校生活が楽しみです。
- 中学校の授業の様子を見て、最初入る前は空気がピリピリして固い感じなのかなと思ったけど、

案外みんな楽しそうでどこもいいクラスだなと思いました。授業は国語・理科・英語を見に行っただけ、先生の話をしっかり聞いて授業を受けていました。勉強はどれも難しそうだったので勉強はよりがんばろうと思います。中学校内はとても広かったし、見てきたように自分もかっこいい中学生になるために勉強やスポーツや家事を中学生になってもやり続けたいし、友だちをたくさん作って来年は楽しく中学校生活を送りたいです。

- 小学校とは違うことがいっぱいあってびっくりしました。たとえば、うわぐつじゃなくてサンダルだったり、体育の時に体操服を着ていたりしていたことです。中学校の授業はきびしいと思っていたけれど、授業の様子を見てみると先生が面白くて楽しそうだなと思いました。特に、外国語の授業が楽しそうでした。国語の時はみんなが静かになって集中していてすごいなと思いました。理科の時は、班のみんなまで教えあったりしていて、いいなと思いました。参観をして、早く中学生になりたいなと思いました。
- 中学校を見ていいなと思ったところは、クラスがいっぱいあるのがいいなとおもいました。今日は中学校に知っている子とかもいたので楽しかったです。授業を見ているとみんなで教えあったりしていてすごいなと思いました。次、わたしたちが中学校に行くのがとても楽しみです。
- 天栄中学校に見学しに行って、自分は勉強も難しそうだし、部活やいろいろなイベントもするとなると「かなり」忙しそうだなと思いました。
- ぼくたちのために、大切なお時間を使って授業を見学させてくださりありがとうございました。ぼくがびっくりしたことは、授業がとてもスムーズに進んでいるところです。ぼくたちは発表するとき手があまり挙がらなかったりして、授業が進むスピードが遅い時があります。でも中学校では、手がすぐに挙がったり、話し合いも活発に行われたりして、びっくりしました。また、ぼくが最初に見学させてもらった音楽では、歌声がとてもきれいですごいなと思いました。
- 中学校にはじめて行って面白い先生がいるなあと思いました。面白い先生がいるからこそ楽しく学べるんだなあと思いました。天栄中学校の生徒に早くなりたいなあと思いました。みんながうるさくなってきたときに「みんな静かにしよ」と声をかけたりしていて、きりかえが早いなあと思いました。班になっているときに、みんなが分かるようにちゃんと共有していたり中学校の人はみんな仲がいいのかなと感じました。
- 中学校では、勉強を自分で考えるのが多いということを学びました！私は中学校までに「自分で考える力」をつけたいのと「時間を守って行動すること」を頑張りたいです。今日見て思ったことは、声が大きかったと思います。また、中学生になったらたくさん中学校をまわります。今日は中学校を見させてくれてありがとうございました。
- 私が参観で学んだことは、授業の難しさと教室の静けさでした。なぜなら、1年の英語では、小学校では写すことや読むことしかないのに中学は英語の読み書きなどをしていて、2年生は国語で古典など歴史のことなどをしていて、3年生は、数学をしていて、ルートや分数、有理数、無理数とか、あまり意味が分からない語句があり、とても難しそうだなと分かったからです。教室は、2年生以外ほんとは、鉛筆の音とか、足音とかが聞こえるくらいに静かで1年生でも1つしか(年齢が)変わらないのにとっても静かで驚きました。中学生までに頑張りたいことは、英語が中学になるととても平均点が落ちてしまうと中学の先生がおっしゃっていたので頑張りたいと思います。
- 私が参観で学んだことは「自分から行動することが大事」でした。なぜなら授業の時に先生が「この問題やって」というとき以外は「ノート書いて」と言うことはなく、基本自分からノートを書かないといけなかったり、体育の(グラウンドや体育館への)移動の時に全員並んでいくことはなくて、一人で行かないといけなかったりするんで、自分から行動しないといけないなと思いました。なので中学校までに自分からいろんなことができるようになりたいと思いました。
- 今日の参観で学んだことは、どの学年もみんなで助け合い、一人になっている人がいないというのも見ていて思いました。このことについて着目した理由としては「目標」があったからです。ぼくの見た教室に全て貼ってあった「わからないこと、伝えたいこと、思ったことを受け止めよう」という文字の説得力がすごく増えました。ぼくたちの学校でも毎日目標を決めているのですが、守れていないことが多いので今回の授業の様子を参考にさせていただき、残りの6年生生活を頑張ろうと思いました。

笑顔であいさつ。気持ちのいいスタートを！

天栄中学校では、毎週水曜日に、生徒会役員のみなさんが、あいさつ運動に取り組んでいます。

東館のテラスに立ち、自転車小屋から昇降口に向かう生徒みんなに、笑顔で「おはようございます」とあいさつを交わしてくれています。生徒会担当の教員も、その日は一緒にあいさつをしています。

また、毎朝担任以外の教員が昇降口に立って生徒の顔を見ながら「おはよう」と声をかけています。学校生活の中でも、「おはようございます」「こんにちは」と声をかけてくれる生徒や会釈をしてくれる生徒もいます。声をかけられるとホッとして、うれしい気持ちになります。ぜひ続けていってくれたらと思います。



6月5日(金)には天栄小と栄小での実施を予定していましたが、体育祭が延期となったためできませんでしたが、6月9日(火)には稲生小で小中交流あいさつ運動を行う予定です。自分の出身小学校に出向いて、小・中の先生、小学校の児童会役員と一緒にあいさつ運動を行なえることを楽しみにしています。

相手を見て笑顔を意識して自分から「おはようございます」とあいさつをするのは、恥ずかしさもありますが、運動に参加して児童も生徒も、気持ちよくあいさつを交わすことができるといいですね。たった一言のあいさつですが、そこから気持ちを前に向け、一日を気持ちよく始めることができるっていいことですね。

一蓮托生 ～Believe in yourself～

6月5日(金)に体育祭を実施しました。2日(火)に予定していましたが、雨天のため順延となりました。

4日の夕方から雨が降り出したため心配しましたが、当日は、曇り空でしたが、暑すぎずいい気候の中、無事に実施することができました。

今年のスローガンは、「一蓮托生 Believe in yourself」でした。

このスローガンのもと、すべての競技において、自分を信じて、結果の良し悪しに関係なく、最後までクラスのなかま

とともに各競技やり切っていました。そして、競技に参加していない生徒も全力で応援をしていました。みなさんの全力で競技をする姿、そして、全力で応援する姿、とても素晴らしかったです。

当初の予定から順延とはなりましたが、たくさんの保護者の方々に参観していただき本当にありがとうございました。





<生徒たちのふり返りから>

- 最後の体育祭で勝ちたい気持ちもとてもあったけど、まずは全力で楽しむことを優先して応援も競技も頑張ることができました。結果的には優勝もできてとても満足だし、とにかく全力で楽しむことができたのでとてもいい体育祭で、とてもいい思い出になりました。
- 初めての体育祭で、小学校の運動会とはまた違った楽しさがありました。生徒も先生も関係なく、気持ちが熱くなって楽しめることができてすごく良かったなと思いました。特に私が楽しかったと感じたのは、台風の日とリレーです。台風の日、種目の中で一番自信があったので4位になって悔しかったけどクラスと、同じ2走目の人たちと協力できたから良かったなと思いました。リレーは、最初から最後まで大きな声でみんな応援していていい雰囲気ですごく素敵だなと感じました。書紀の委員会の仕事も忘れないで、できてよかったです。来年の体育祭は、今回の体育祭でうまくいかなかったところを改善して、全力で楽しみたいです!
- クラスで競技の前にやっていた円陣がみんなの気持ちが一つになった気がして、とてもうれしかったです。あとは、競技が終わったあとにみんなで一緒に喜んだことがとても楽しかったです。台風の日では、全員が必死に頑張って応援していたり、作戦会議で計画したポイントを実践することができてとてもいいなと思いました。その他には、リレーのときに部活の先輩が名前を呼んで応援してくれてとても嬉しかったです!!私も来年の体育祭では、先輩みたいに応援したいです!今日の体育祭でのクラスの団結力を、これからの学校生活に活かしていきたいと思います。
- 3年生等が、少し足が遅い人がいても、他の人がカバーしたりしていて、すごかったから、自分たちが2年生や、3年生になったら今の3年生を真似しようと思いました。玉入れが楽しくてクラスみんなで研究して頑張った玉入れだから一位になれて嬉しかった。全員リレーも一位にはなれなかったけどみんなで頑張ったリレーだったから走ってて、見てて楽しかった。
- 体育祭は全体的に楽しかった。初めてサバイバルリレーに出たけどすごくいいコンビで協力しながらできたから良かった。練習にも積極的に参加できてそれが本番でもいかせたと思う。玉入れは練習では全然入らなくてみんな焦ってたけど、勝てたし今回は順番待ちの人もみんな参加できていて、すごく楽しめたと思う。学年関係なく応援できていたのもすごく良かった。